

シルバー人材センター、ときわ木真向会・遺族会青年部、錦江町内の建設業者がそれぞれ町内の奉仕活動を行いました。

四団体は、いずれも日頃お世話になっている地域に恩返しをしようと清掃作業を行ったもので、地元への愛情、愛着がひしひしと伝わってきました。このような大変すばらしい活動の輪がもっと広がっていけばよりすばらしい錦江町になっていくことと思います。

ボランティアに参加された方々には大変感謝いたします。

地域に恩返し。 四団体それぞれ地域に貢献！



シルバー人材センター



ときわ木真向会・遺族会青年部



錦江町内の建設業者

▶大漁旗を掲げた勇壮な漁船



10月29日に開催された漁業振興祭において、ヒラメの稚魚の放流が行われました。

これは、日頃の海の恵へ感謝の意を込め、併せて自分たちの手で海を、自然を守ろうという目的で行われました。

当日は、大漁旗を掲げた数十隻の漁船の大パレードで幕を開け、ヒラメの放流の後、神事が行われました。

ヒラメの稚魚放流 (第29回漁業振興祭)

産業振興課だより

産業振興課 電話 22-3034



◀大きく育てと願いを込めて



和牛オリンピック 中国四国農政局長賞受賞

産業建設課だより

産業建設課（経済チーム） 電話 25-2511

平成19年10月11日～14日、鳥取県米子市で開催された第9回全国和牛能力共進会に本町田代内ノ牧の中島ユリ子氏所有の「たから3」号が第4区（系統雌牛群）4頭1組に鹿児島県代表として出場しました。

第4区には全国の代表牛52頭（13組）が出場し、「たから3」号は優等賞2席、中国四国農政局長賞に輝きました。中島氏は73歳の高齢にもかかわらず、全共の大舞台に出場出来た事は牛飼いや47年の日々の努力は勿論、肉用牛経営に対する熱心さが実を結んだ結果です。今回のたから3号の全共出場は錦江町の名声を高めるだけでなく、本町肉用牛農家の生産意欲の向上に大きく貢献しました。大変ご苦労さまでした。